

キョウエイリング

アプセットバット溶接による耐震用閉鎖型フープ筋

① キョウエイリングの特長

- ① 工場一貫生産による品質の安定。
- ② 継手、フック省略による重量軽減とコストダウン。
- ③ 軽量化により取扱いが容易。
- ④ 工期の短縮。
- ⑤ 安全施工と管理の簡素化。
- ⑥ 鉄筋の過密が少なくコンクリートが隅々まで行き届く。

② 在来工法との比較

- ・ 在来工法に比べて重量が10%減少する。
- ・ 在来工法に比べ耐震性が良い。

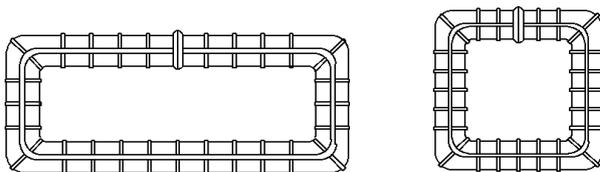
③ リングの材料

種類の記号	機械的性質					※1 化学成分 (%)						呼び名称
	JIS記号	降伏点 (N/mm ²)	引張り強さ (N/mm ²)	伸び (%)	曲げ角度	曲げ半径	C	Si	Mn	P	S	
SD295	295以上	440 600	16以上	180°	公称直径の 1.5倍	0.27 以下	0.55 以下	1.50	0.050	0.050	—	D10 D13 D16
SD345	345~440	490以上	18以上					1.60 以下	0.040 以下	0.040 以下		

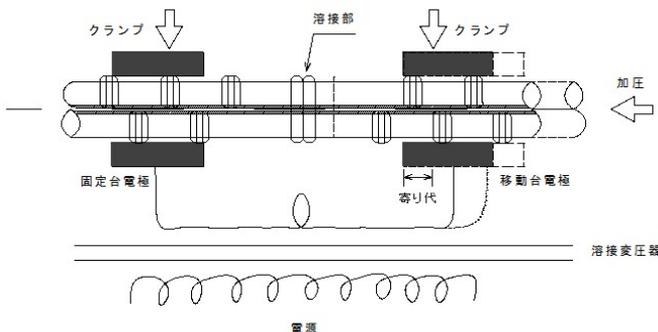
※1 レードル分析値

※2 炭素当量(%) = C + Mn/6 + Si/24 + Ni/40 + Cr/5 + Mo/4 + V/14

④ 製品の形状



⑤ 溶接原理



⑥ 在来工法との比較

柱、梁、杭、橋脚など

- (1) フープの各部の寸法は外寸とする。
- (2) 各部の最大・最小寸法は下表とする。
- (3) 重量の算出はテーブル計算に依る。

径	短形	
	最大	最小
D10	周長 6000以下	150mm × 350mm (ただし溶接点は長辺)
D13		
D16		

※ 寸法表、形状別でない寸法・形状は、別途ご相談させていただきます。

